

# 無声映画 生演奏で堪能

サイレント（無声）映画の名作を楽団による生演奏で表現するシネコンサート「ビヨンド・シネマ」（主催・藤原プロデュース）が26日、奈良市のなら1000年会館中ホールで開かれる。映像と生演奏が一体化した映画上映で、スクリーンから伝わる緊迫感や臨場感を音楽でも堪能できる取り組みとして注目を集めている。

## 「ビヨンド・シネマ」 奈良市で26日開催



平成27年に開催されたシネコンサート ー奈良市

上映される無声映画はヴィクトル・ユーゴー原作の米映画「笑う男」（1928年、パウル・レニ監督、115分）。生演奏を担当する「フランス八重奏団」は1979年設立で、膨大な楽曲のレパートリーを誇り世界各地で演奏を行って

いる。無声映画の再興のためには作られた曲をカンヌ国際映画祭などでも演奏し、高い評価を受けている。藤原プロデュースによると、「笑う男」のシネコンサートは平成27年に東日本大震災からの復興支援の一環として、東北はじめ奈良や京都など全国8都市で公

演。無声映画の映像と、楽団の生演奏がシンクロした新しい芸術は好評を博し、今回の再演につながった。当日は午後6時半開演で入場料5千円。チケットの問い合わせは、なら1000年会館（0742・34・0111）。